

防災防犯・安全対策の取組

軽井沢町立軽井沢中学校

1 指導目標

(1) 安全指導

- ①校内外の事故防止のため、危険箇所を把握し注意を呼びかけていく。
- ②生徒に道路での安全な通行方法、安全な横断の方法、自転車の乗り方など随時指導していく。
- ③全国や地域の安全週間等に合わせて、街頭指導を行う。
- ④毎日退勤時に管理場所の点検を行い、職員室に用意してある点検表に各管理責任者は記入する。修繕等の必要な場合は、教頭及び営繕係に伝える。
- ⑤不審者が侵入した場合への安全意識を高め、研修を行う。

(2) 防災教育

- ①火災及び地震に関する避難訓練を年2回行い、万が一の天災や人災に備える。
- ②浅間山の噴火に対しても防災教室を実施し、心構えや避難方法を身につける。
- ③Jアラート発報に対して、心構えや対応方法を指導する。
- ④日常生活の中で、防災にかかわる指導を積み重ね、意識を高めていく。

2 年間指導計画

- (1) 春の交通安全街頭指導（新入生の登下校指導に併せて実施）（4月上旬）
- (2) 秋の交通安全街頭指導（PTA 校外指導部と連携）（10月中旬）
- (3) 自転車通学生徒に対する交通安全指導（4月上旬）
- (4) 交通安全教室（4月中旬）

※ この他、登下校の状況により、軽井沢警察署と連携して、適時指導を行う。

- (5) 春の避難訓練（4月中旬）※地震、火災を想定
- (6) 秋の避難訓練（9月上旬）※浅間山噴火を想定
- (7) 学校保健委員会（情報モラル指導）年に1回実施

※この他に、SOS 出し方教育、人権教育講演会を実施する予定